

第6回 豊山町総合計画審議会議事録【公開用】

1 開催日時 令和元年11月27日(水)午後1時30分～午後3時

2 開催場所 豊山町役場2階 会議室1

3 出席者

(1) 豊山町総合計画審議会委員

委員 中部大学工学部 教授	豊田 洋一
社会福祉協議会 会長	池山 和徳
名古屋大学未来社会創造機構 特任助教	井上 愛子
愛知学泉大学現代マネジメント学部 教授	堀田 裕子
文化協会 会長	安藤 敏夫
交通安全協会 副会長	伊藤 邁
老人クラブ連合会 会長	江崎 弘
J A尾張中央豊場支店 豊場支店長	櫛田 和裕
子ども会連絡協議会 会長	鈴木 育生
消費生活研究グループみのり会 会長	鈴木 征美
公益社団法人豊山町シルバー人材センター 会長	寺町 逸視
体育協会 会長	戸田 久晶
とよやま女性の会 会長	中村 百合子
豊山町商工会 会長	山田 敏文
公募	竹内 智恵子
三菱重工業株式会社 渉外担当課長	小形 浩
セントライ青果株式会社 代表取締役社長	小坂 芳則

(2) 事務局

副町長	鈴木 邦尚
教育長	北川 昌宏
理事	伊井 誠
総務部長	小川 徹也
生活福祉部長	堀尾 政美
産業建設部長	佐藤 正司
教育委員会事務局長	安藤 憲司
総務課長	鈴木 雅之

総務課 財政・管財係長

中川 徹

総務課 企画・情報係 主査

牧野 礼男

(3) オブザーバー

ランドブレイン株式会社名古屋事務所

伊藤 克洋

ランドブレイン株式会社名古屋事務所

那須 史尋

(4) 傍聴者

1名

4 欠席者

防犯協会 会長

高 栗 峯 夫

J A西春日井青山支店 支店長

半 谷 国 大

公募

渡 邊 勝 利

5 議題

(1) 第5次総合計画基本計画案について

6 会議資料

- ・豊山町第5次総合計画基本計画案
- ・参考 本日の審議会の位置づけ

議事内容

(1) 会長あいさつ

【事務局】 ただいまから第6回豊山町総合計画審議会を開始する。次第に沿って進めさせていただく。最初に会長からあいさつをいただく。

【会長】 前回、基本計画の中身について審議いただいた。今回は、いただいたご意見に対して訂正されたものを審議する。皆さんが活躍しておられる所に、より近い所でいろいろな内容があると思われる。忌憚のない意見をお願いしたい。本日もよろしくお願いしたい。

【事務局】 本日の資料については、事前に送付させていただいている。お持ちでない方は申し出ていただきたい。本日の出席委員は20名中17名であり、半数以上の出席があるため、豊山町総合計画審議会規則第4条第2項の規定に基づき本日の会議が成立していることを報告する。

ここからは会長に進行していただく。

(2) 第5次総合計画基本計画案について

【会長】 事務局より資料の説明をお願いしたい。

【事務局】 (資料「豊山町第5次総合計画基本計画案」の説明)

【会長】 ただいまの事務局の説明に対して、意見・質問があればお願いしたい。
多くの分野があるため、確認に時間がかかると思う。まずは第1章について意見・質問をお願いしたい。

【A委員】 前回多く指摘させていただいたが、適切に修正されている。感謝したい。

【B委員】 5ページについて。町制50周年はいつになるのか。また具体的な事業計画があれば教えていただきたい。

【事務局】 令和4年4月1日で町制50周年になる。

【総務部長】 現在は庁内において事業を検討している段階である。町制50周年の記念式については、準備作業を進めているが、その他は現在検討中である。

【会長】 第1章まちづくりの重点戦略 まち・ひと・しごと創生総合戦略とあるが、今回の総合計画との関係はどのようになっているのか。また重点戦略は3つあるが、基本構想でも目標が3つある。そのあたりの関係について教えていただきたい。

【事務局】 まち・ひと・しごと創生総合戦略は国の方で各自治体に策定を推奨しているものである。豊山町のまち・ひと・しごと創生総合戦略も現在のものがあり、今年度末で第1次総合戦略を終える。総合計画における事業は、まち・ひと・しごと創生総合戦略の目指す人口減少の克服や、地方創生に資する新たな施策と一体であると思っている。従って、まちづくりの重点戦略が本町におけるまち・ひと・しごと創生総合戦略と一体のものとして、表記させていただいている。

重点戦略が3つあり、基本構想にも基本目標を3つ設定している。この3つを達成するための戦略として整合性を図っている。

【会長】 目標と戦略が同じ扱いと捉えてよいか。重点目標1として「人」がキラリと輝くまちづくりという目標があって、「●未来を担う人材を育む～子育てしやすく、教育が充実したまちをつくる～」が戦略だと思う。位置づけがわからない。

【事務局】 重点目標と重点戦略との整合性も踏まえて、再度整理させていただく。

【C委員】 1～2ページのコミュニティの充実の部分の修正だが、自治体の加入率は減少していると思う。住民への対応の中で、充実を図るとなった時に、

具体的な策があれば教えていただきたい。実際には難しいように感じている。

【会長】 分野別施策の部分で出てくることであるため、後ほど改めて回答いただくと思う。

では、第2章の分野別まちづくり計画の前半（目標1～4）について、意見質問があればお願いしたい。

【C委員】 15ページの（2）生活道路の整備の部分について。展開方向①に「誰もが安全・安心に移動できるよう、狭あい道路の整備・改善を図ります」とある。また②に「面的な速度抑制対策に加え、国・県と連携し、包括的な生活道路の安全対策について検討します」とある。①は地権者がいるため、なかなか難しいと思う。また②の部分は豊山町独自でできる部分である。考え方について教えてほしい。

【産業建設部長】 狭あい道路については、地権者の理解がないと進めることができない。考え方として、現在幅員4mに満たない道路について、対策を検討しており、測量費を町で負担し、道路の改善に努めていく予定である。それ以外の部分でも別途検討をしていく。

②については、先日も町内で事故があり、一人お亡くなりになった。朝夕の豊山町の中を通過される車両が非常に多いという事で、豊山町だけで解決できる問題ではないので、愛知県や国道事務所と連携しながら、警察とも相談しながら、対策を取っていききたいという事で示している。

【C委員】 ①については、地権者を無視して進める事は豊山町としては覚悟のいる事だと思う。また②については、豊山町だけで具体的に進めていく事ではないだろうと思ひ質問した。

【A委員】 38～39ページの地域福祉の部分なのか、74～75ページのコミュニティの部分なのかかわからないが、民生委員・児童委員という言葉が出てこない事に違和感がある。民生委員・児童委員には大切な役割があり、どこかで触れてもらった方がよいかと思う。

【生活福祉部長】 民生委員・児童委員については、法律に基づいて設置されているもので、町独自の課題ではないため、記載をしていなかったが、一度検討をさせていただく。

【D委員】 交通事故の話があったが、交通マナーなどの課題もある。先日の事故では、お互いが一方通行の道路で、自転車の方が一方通行を逆走したことで

発生した。その自転車の一方通行標識の遵守について、私は知らなかった。一般住民のどれくらいの方が把握しているのか。志水学区は一方通行ばかりで、車だとなかなかたどりつけないが、自転車だと早くたどりつくエリアである。みなさんも自転車の一方通行のルールについて知らないと思う。こういうルールについては、一刻も早く周知をして欲しいと思う。交通ルールやマナーについては、具体的な形で進めていければよいと感じた。

【総務部長】 交通安全対策については、生活道路の整備という部分と安全対策の普及という部分がある。32～33 ページの施策（3）や（4）が該当する部分だと思う。このあたりの事業で進めていきたいと考えている。

【E 委員】 基本施策の目標指数について、42 ページの高齢者福祉の要支援・要介護認定率の目標は、「18.5 以下」という値になっていて、これは高い数値がよいという事ではない。30 ページの消防・防犯の火災発生件数や、32 ページの犯罪発生件数も、「以下」をつけてもよいように感じた。

【総務部長】 ご指摘の内容を踏まえ、他の指標も含めて検討させていただく。

【会長】 「以下」、「以上」といったもので表現させた方がよいものもあると思う。

【F 委員】 ICT の教育の部分で、対象が子どもになるかと思うが、高齢者に対しても ICT が役立つ部分もある。例えば SNS で繋がる事もできる。高齢者が今の制度・ツールだけでは、取り残されてしまうと思う。

【生活福祉部長】 ICT はまちづくり全体に関わる部分である。例えば 46～47 ページの施策の内容の（1）の展開方向に SNS 配信を活用したといった記載がある。全般としては色んな部分で活用している。高齢者に対しても活用している。

【会長】 それでは後半部分（目標 5 以降）について、質問・意見があればお願いしたい。

【C 委員】 75 ページの目標指数に、「地域と行政をつなぐ職員の育成事業による参加職員数」とあるが、どんな育成をして、どのように配属するのか。また施策の内容（2）に「公民館の利用促進」とあるが、公民館がない所は供用施設を利用すると思うが、ある所とない所で差が出てしまう。（3）の施策の展開方向に「社会教育センター周辺において、住民・在勤者の交流の場となるコミュニティ拠点機能の充実を図る」とあるが、これはセンターの周辺に箱物をつくるのか、センター自体を改修するのか。3点確認させていただきたい。

【副町長】 公民館について、現状は地域の方から土地を提供していただいて、町が建設費の補助をしている。この方針は変えない予定である。あくまでも自治会で土地を用意していただく。

コミュニティへのかかわり方については、色々考えられる。自治会活動の交流イベント等に職員を派遣する事もできると思う。

社会教育センター周辺については、センターそのものの機能を改善し高める事も大事で、周辺で開発できる余地があれば考えたいという趣旨で記載している。

【C 委員】 プールの駐車場が、老人会の研修などの際の唯一の集合場所になっている。社会教育センターにトイレはあるが、駐車場にトイレがあった方がよいと感じている。午前8時前では社会教育センターが開いていないことも理由の一つである。

【B 委員】 プールの時期は、帰りに子どもがトイレに行きたいという事もある。社会教育センターは、月曜日は休みである。グラウンドに行くためには、信号を渡らないといけない。そういう事を踏まえると、集合場所としての使用や、野球の帰り道での使用など、年間10万人くらい駐車場を利用しているような気がする。議会でも答弁があったが、費用対効果で作らないという意見だった。児童遊園にはトイレがある。プールや野球をする子ども、集合場所として利用する高齢者の事を考慮して、トイレについては、検討していただきたい。

公民館は9箇所くらい存在していると思うが、自治会全体の3分の2くらいは公民館が存在しないことになる。41号線の西側の地域の方は、富士学習等供用施設に行くのが大変で、欠席する事もある。また公民館を使いたい時には、自治会長がわからないという事もある。学校については、夜間や土日は使用できない。また土地があれば提供するとの事だが、新しく移住してきた方は、土地の準備もできない。

志水学区の南側に町の土地（遊園地）があると聞いているので、有効に活用して、共同でサロンやリサイクルセンターを設置する等、難しいかもしれないが、要望として頭の片隅に入れておいていただきたい。

【副町長】 要望として伺っておく。トイレについては、治安上の問題の意見もある。どういう観点で整備するかという事も含めて検討をしていきたい。

【C 委員】 公民館の新築は、町が9割負担するという事で建設していただいた。老

朽化した公民館はあまりないという認識である。施設整備の支援となると、窓のサッシの交換とか、照明をLEDに交換するなど出てくると思う。どこまでしていただけるのか、そのあたりも含めて記載いただいた方がよいかと思う。

また神明公園のトイレについては、シルバー人材センターが管理しており、24時間使用可能だが、これまで事件は起こっていない。

【会長】 今検討いただいている話は5年～10年の計画の話である。要望については、一度町で確認いただき、検討していただきたい。

【G委員】 76ページの交流都市に市町の名前がある。アメリカのワシントン州グラント郡と来月提携されるとの事だが、グラント郡はこの指標に含まれるのか。

【事務局】 この部分に該当するが、先ほど説明したように交流都市数の目標指標そのものを削除する予定である。

【C委員】 テレビでも報道があったが、神明地区の開発や北部市場の移転が噂になっている。移転となると、地権者にとっては、影響が大きい。どのような状況になっているのか。

【副町長】 神明公園が防災拠点になるという報道は把握している。県の方で場所の特定はしておらず、町としては何も聞いていない。北部市場の移転については把握していない。名古屋市が将来の市場のあり方を検討していることは聞いている。

【H委員】 54～55ページの学校教育で、(1)で小学校でも外国語が必修となると記載がある。国際交流に小学生が関わっていないような印象がある。何か具体的な計画等はあるのか。

【教育委員会事務局長】 2020年の学習指導要領の改訂により、小学生にも外国語授業が必須となる。今回アメリカのワシントン州グラント郡との国際交流という事で、まずは中学生の交流を予定している。小学生については、まだ具体的な検討はできていないが、今後要望を踏まえて検討をしていきたい。

【H委員】 小学生の方が中学生よりも人種や言葉の違いに対する壁が低いと思う。できるだけ幼い時に、国際交流の機会があると、子供達の壁がより低くなる。事業所の関係でも色んな国の方が出入りしている町になってきているので、そういう環境があるといいと思う。

【会長】 全体を通して、他に意見・質問があればお願いしたい。

- 【E 委員】 レイアウトの話になるが、注釈が左に寄っていたり、中央になっていたりしている。言葉が出てきたそのページの下にあった方が分かりやすいかなと思う。修正いただければと思う。
- 【事務局】 検討をしていく。
- 【I 委員】 計画の進行管理について、記載がされていないように感じる。
- 【事務局】 基本構想（案）の段階で、計画の進行管理をし、PDCAサイクルを構築していくと記載している。
- 【会長】 基本構想の「計画の実現に向けて」の部分で記載をいただいているという事だと思う。
- 【I 委員】 6月の段階で具体的になっていないという質問をさせていただいた。
- 【副町長】 実施計画を作って、3年毎にローリングしていく。事業費も3年間ごとに進めていく。毎年繰り返して進めていく体制としてできている。それいただいた意見の内容は担保していると理解している。
- 【I 委員】 6月には、町民にもわかりやすくという質問をしていた。
- 【総務部長】 基本計画の80～81ページの施策（3）財源の効率的な配分の施策の展開方向の中で、今のご質問の内容について、明らかにさせて頂いているつもりである。
- 【I 委員】 この部分は、財政運営の面ではないのか。
- 【総務部長】 財政運営だが、予算の執行という事では、すべての事業を網羅できると考えている。
- 【I 委員】 基本計画の中に入る余地がなければ仕方ないと思う。町民に計画がしっかりと進んでいるという感覚を持ってもらいたい。
- 【総務部長】 3年毎に見直し、半期ごとに事業評価を行っている。それについては、町のHPで、その都度公開している。
- 【I 委員】 そういう部分が計画に記載されていてもよいかと考えている。
- 【副町長】 基本構想の2ページにイメージとして記載している。HPに事業評価を記載するというような具体的な事までは書いていない。どこまで書き込むかという事だが、我々としては、現状の記載で理解いただけると考えている。
- 【会長】 他に意見・質問があればお願いしたい。
- 【C 委員】 豊山町の志水地区に土地があると言われたが、豊山町所有の200坪程度の土地が退廃状態となっており、一部は公園になっている。活用法は計画

には記載されていない。どのようにされるか分かる範囲で教えていただきたい。

【副町長】 個別の利用方針については、記載していないが、考え方としては、81ページの（４）町有財産の有効活用の部分で記載している。指摘された児童遊園の土地については、既に計画が策定されており、工事には入っている状況である。志水小学校が使用する予定である。

【Ｃ委員】 豊山小学校も新栄小学校もそのような土地はないが、地域の住民が協力して小学校を活用している。

【副町長】 どんな手法でも現状活用されていれば、学校としては活用できる用地を確保できていると判断している。もし土地が必要となった場合は、学校ごとに対応を考えていくつもりである。

【Ｃ委員】 できれば新栄小学校区や豊山小学校区も学校の用地を購入していただきたいと考えている。

【会長】 他に意見・質問があればお願いしたい。

各委員 (特になし)

【会長】 本日いただいた意見を踏まえ、基本計画を事務局で修正し、私の方で確認させていただく。また反映された内容はパブリックコメントまでに議事録とともに展開させていただく。よろしいでしょうか。

各委員 (異議なし)

【会長】 それでは、本議題は以上とさせていただきます。

(3) その他

【事務局】 12月17日（火）から1月7日（火）までパブリックコメントを実施する予定である。その後、1月24日（金）の午後2時から審議会を開催する予定である。議事録においても、委員の方に確認いただいた後、HPで公開させていただく。

以上